

01_コロナR2 実施計画

※行の挿入・削除、セルの結合は絶対に行わないこと。

[illegible]

No.	確認 済み 事業	補助 ・ 単 独	事例 集 事例 番号	交付対象事業 の名称	所 管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策と の関係	交付対象事業 の区分 （地域未来構 想20との該当 関係）	事業 始期	事業 終期	A							参考資料	備考① （地方単独事業に關 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情）	予算区分	
																	総事業費	補助対 象事業 費	B									補助対 象外経 費
																			C 国庫補 助額	D 交付対象 経費	E 起債予 定額	F その他	G					
13	○	単	76	都市部からの ワーシェン 推進		①テレワークの普及を受け、本市において観光産業の 多角化と関係人口の拡大を目指す。ワーケーション ニーズに対応できる拠点を整備する。 ②ワーケーションやテレワークニーズに対応できる 拠点を整備する。 ③ ワークスペース整備事業補助金 モデル事業所用補助金（定額 上限2,000千円） 2,000,000円×4事業所=8,000,000円 一般事業所用補助金（補助率1/2 上限500千円） 500,000円×10事業所=5,000,000円 250,000円×1事業所=250,000円 補助金対象事業所用定額委員会の間接経費 委員報酬 8,100円×9人×4回=219,600円 委員費用弁償 （東京→鳥羽28,780円×市内宿泊費9,800円） ×2回×5人=385,800円 ※委員会2回分は連日開催予定 旅費は3回のみ 通運運賃 10,000円 資料用紙等消耗品費 13,000円 資料用コピー使用料 49,000円 情報発信にかかる職員旅費 東京1泊2日 （通常期）44,780円×1回×2人=89,560円 大阪1泊2日 23,440円×0回×2人=0円 ④市及び拠点整備する事業者等	-	-	-	-	-	-	Ⅳ-3. リモ ート化による デジタル・ト ランスフォーメ ーションの加速	⑩リビングシ フト	R2.9	R3.3	14,016				14,016					R2補正 （地）		
14	○	単	71	Go To待てない キャンペーン （市独自事業）		①市民の市内施設での宿泊を支援することにより、コロナ ウイルス感染症の影響で売上が落ち込んでいる宿泊 事業所の事業継続につなげる。 ②宿泊優待クーポンの発行、周遊促進のための経費 ③三重県民限定宿泊優待 OTAを活用したプロモーション及びクーポンの発行 15,300,000円 割引クーポン 5,000円×3,000枚+運用手数料300,000円 市内周遊促進 1,000,000円 景品900,000円+情報発信費用100,000円 上記を市観光協会へ委託する事務経費 250,500円 委託料合計 16,550,500円に対する消費税 1,655,050円 ④本事業を活用して市内で宿泊する方	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1. 観光・ 運輸業、飲食 業、イベント・ エンターテイ メント事業 等に対する支 援	⑪いずれも該 当しない	R2.7	R3.3	18,205				18,205							R2補正 （地）
15	○	単	103	オンライン授 業等のための 児童・生徒 端末整備支 援事業		①教育にICT等の先端技術を活用し、子どもたちの 創造性を育む。新型コロナウイルスの感染下でも オンラインで授業ができる環境を整える。 ②児童生徒用端末整備、ソフトウェア購入経費 導入支援・技術支援にかかる経費 ③端末整備（全児童・生徒の1/3分） ※残りはGIGAスクール構想で整備予定） 36,854円×児童229名×1.1=9,283,522円 36,854円×生徒138名×1.1=5,594,437円 端末管理のためのソフトウェア購入 児童用端末689台+生徒用端末414台分 4,854千円 導入支援・技術支援 児童689台分 476,591円 生徒414台分 286,369円 ④市内小中学生	-	-	-	-	-	-	Ⅳ-3. リモ ート化による デジタル・ト ランスフォーメ ーションの加速	⑨教育	R2.7	R3.3	20,494				20,494				公立学校情報機器整 備費補助金			R2補正 （地）
16	○	単	-	とば学生応援 プロジェクト （No.2）にか かる対応		①新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、備省せずに、 ふるさとを見守っている学生に対し、励ましのメッセージ や特産品を送付し、新たな関係を築く。 ②事業の周知や地場産品発送対応に対する 職員対応経費 ③職員時間外勤務手当 2,500円×6時間=15千円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-4. 生活に 困っている世 帯や個人へ の支援	⑫いずれも該 当しない	R2.5	R2.8	15				15						R2当初 （地）	
17	○	単	-	宿泊事業者 緊急対策事 業（No.6）に かかる対応		①市民の市内施設での宿泊を支援することにより、コロナ ウイルス感染症の影響で売上が落ち込んでいる宿泊 事業所の事業継続につなげる。 ②住民等の地元宿泊施設への宿泊費補助にかかる 職員対応経費 ③職員時間外勤務手当 2,500円×10時間=25,000円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継 続に困ってい る中小・小規 模事業者等 への支援	⑬いずれも該 当しない	R2.4	R3.3	25				25						R2当初 （地）	
18	○	単	-	予約延期協 力金（No.7）に かかる対応		①感染症拡大防止のため事業の縮小・休業に協力 いただいた事業所への協力金の交付 ②4/20～5/31の宿泊客、観光客の予約を延期又は 予約を受け入れないために自主休業を行った事業所 に対して市独自の協力金を交付するための 職員対応経費 ③職員時間外勤務手当 2,500円×17時間 ④市職員	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継 続に困ってい る中小・小規 模事業者等 への支援	⑭いずれも該 当しない	R2.4	R2.7	42				42						R2当初 （地）	
19	○	単	-	事業継続・雇 用確保に向 けた支援窓 口の開設（No.8） にかかる対応		①事業継続・雇用確保のための支援措置申請にかかる 事業者の支援を行う。 ②申請相談窓口での対応 コールセンターコールを中心とした職員対応経費 ③職員時間外手当 2,500円×35時間=87,500円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継 続に困ってい る中小・小規 模事業者等 への支援	⑮いずれも該 当しない	R2.5	R2.8	87				87						R2当初 （地）	

No.	確認済み事業	補助・単独	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数・単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への家賃支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分 （地域未来構想20との該当関係）	事業始期	事業終期	A 総事業費	B						G 補助対象外経費	参考資料	備考① （地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所官省庁名）	備考② （事業の終期が令和3年3月を超えることが見込まれる場合、その事情）	予算区分		
																		補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付対象経費	E 起債予定額	F その他								
20	○	単	-	新型コロナウイルス感染症拡大阻止協力金(No.9)にかかる対応		①県と協議し、感染症の拡大を阻止するため、緊急事態措置による休業要請・依頼に全面協力いただける中小企業・小規模事業者等に対して協力を交付。 ②中小企業・小規模事業者への事業周知や申請にかかる支援を行うための職員対応経費 ③職員時間外手当 2,500円×17時間＝42,500円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	Ⅱ-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	①いずれも該当しない	R2.4	R2.8	42				42						R2当初（地）			
21	○	単	-	未来を担う子どもたちの観光施設体験と市内施設への経済対策(No.11)にかかる対応		①前売券購入による、観光客の落ち込みで影響を受けた施設の事業継続支援 地域住民の地元での潤いある暮らしのサポート ②感染症からの回復期において、3歳～15歳までの地元の子どもの市内施設への入場の機会を創出し、地域経済循環につなげるための職員対応経費 ③職員時間外手当 2,500円×2時間＝5千円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	①いずれも該当しない	R2.5	R2.8	5				5						R2当初（地）		
22	○	単	-	宿泊・飲食等で使えるプレミアム付商品券発行による市内事業所への支援(No.12)にかかる対応		①コロナ感染症対策で影響を受けた観光関連の事業所で使える商品券の発行により、回復期における経済循環を促進する。 ②市内事業所での商品・サービスを購入する際の経費の一部負担（1セット額面5,000円の商品券を3,500円で販売する事業にかかる職員対応経費 ③職員時間外対応 2,500円×22時間＝55千円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	①いずれも該当しない	R2.6	R3.3	55				55						R2当初（地）		
23	○	単	-	都市部からのワーケーション推進(No.13)にかかる対応		①テレワークの普及を受け、本市において観光産業の多角化と関係人口の拡大を目指し、ワーケーションニーズに対応できる拠点づくりを進める。 ②ワークスペース整備事業補助制度の構築にかかる職員対応経費 ③職員時間外対応 2,500円×2時間＝5千円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	-	Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	①リビングシフト	R2.9	R3.3	5				5							R2当初（地）	
24	○	単	-	Go To待てないキャンペーン(市独自事業 No.14)にかかる対応		①新型コロナウイルス感染症で影響を受けた宿泊業の回復を図るため、三重県民の市内宿泊に対して支援を行う。 ②OTAを活用したプロモーション及びクーポン発行にかかる職員対応経費 ③職員時間外対応 2,500円×30時間＝75千円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	①いずれも該当しない	R2.7	R3.3	75				75							R2当初（地）	
25	○	単	-	緊急事態宣言下での相談体制の維持、市民向けの情報発信		①緊急事態宣言を受け、電話相談や窓口対応を行い、市民の不安や相談に対応するとともに、関係機関等との連絡調整を行う。また、多くの情報飛び交う中、市民に必要な情報を整理し、わかりやすく発信する。 ②相談対応、各種連絡調整、情報発信のための職員対応経費 ③職員時間外対応 2,500円×219時間＝547,500円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-6. 情報発信の充実	①いずれも該当しない	R2.4	R2.8	547				547							R2当初（地）	
26		単	36	避難所等の安全・安心確保事業		①避難所での飛沫感染を防ぎ、感染拡大防止につなげる ②飛沫感染予防用パーテーション購入 ③25,000円×33個×1.1＝907,500円 ④市	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.5	R3.3	907				907							R2当初（地）	
27		単	-	事業所等の感染予防対策支援事業		①地域経済の回復と感染予防の両立を実現するため、感染対策を実施している事業所に「感染対策ガイドライン」と「対策実施ステッカー」を配付するとともに、応援金を交付する ②新型コロナウイルス感染症予防対策費応援金交付にかかる経費 ③基本額 10,000円×708事業所 従業員数による上乗せ 10,000円×683事業所 20,000円×16事業所 30,000円×9事業所 宿泊施設の収容人数による上乗せ 10,000円×97事業所 20,000円×28事業所 30,000円×6事業所 大型集客施設による上乗せ 30,000円×20事業所 資料作成用消耗品 94,914円 コピー使用料 18,137円 ステッカー印刷製本費 264,000円×1.1＝287,530円 ステッカー、交付決定等の郵送料 217,707円 応援金交付にかかる追加業務分時間外勤務手当 2,450円×2.75h×40日＝269,257円 ④市内に事業所を有し、感染予防対策を行う事業者	-	○	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.7	R2.12	17,697				17,697								R2補正（地）
28		単	-	新型コロナウイルス感染症対策にかかる啓発、対応業務		①市民や事業所に対し、感染症予防にかかる啓発と対応を行う ②保健衛生部門職員の時間外手当 ③2,500円×101時間＝252千円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	-	Ⅰ-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.4	R2.8	252				252							R2当初（地）	

No.	確認 済み 事業	補助 ・ 単 独	事例 集 事例 番号	交付対象事業 の名称	所 管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対象 とした 給付金等	基金	経済対策との 関係	交付対象事業 の区分 （地域未来構 想20との該当 関係）	事業 始期	事業 終期	A 総事業費	B						補助対 象外経 費	参考資料	備考① （地方単独事業に關 連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情）	予算区分		
																		補助対 象事業 費	C 国庫補 助額	D 交付対象 経費	E 起債予 定額	F その他	G 補助対 象外経 費							
37	○	単	102	臨時休校に伴う夏季授業時の特別支援教育支援員人件費		①新型コロナウイルス感染症予防による休校措置の影響で実施されることになった夏季授業時に、特別支援教育支援員の配置を継続する。 ②特別支援教育支援員 人件費 ③報償費1,445円×21名×7h×8日=1,699,320円 費用弁償 30,000円 ④市		—	—	—	—	—	I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	①いずれも該当しない	R2.7	R2.9	1,729			1,729							R2補正（地）			
38		単	12	税務相談、申告受付にかかる感染予防		①感染拡大を防止しながらの税務相談の継続、申告の受付 ②感染拡大防止用消耗品の購入 ③アクリルパーテーション 8,800円×7台=61,600円 アクリルパーテーション 1,650円×5枚=8,250円 フェイスシールド250円×4枚=1,000円 消毒用アルコール(5L) 6,655円×1本=6,655円 消毒用アルコール(3L)11,165円×2本=22,330円 消毒用アルコール(1L)4,015円×7本=28,105円 肌消毒用除菌キッチンペーパー200円×3個=600円 マスク30枚入900円×1箱=900円 養生テープ 210円×1=210円 計129,650円 ④市	—	—	—	—	—	—	I-1. マスク・消毒液等の確保	①いずれも該当しない	R2.12	R3.3	129			129								R2補正（地）		
39	○	単	—	市税減免手続きの増加への対応		①コロナ禍での市税の軽減措置を講じる上で、会計年度任用職員を雇用し、申請書の受付やシステムの入力等の事務量増加に対応する。 ②会計年度任用職員の雇用にかかる経費 職員時間外手当 ③賃金143,610円×4ヶ月=574,440円 費用弁償(通勤手当) 14,430円×4ヶ月=57,720円 雇用保険料 632,160円×9/1,000=5,689円 健康保険料・介護保険料 9,248円×4ヶ月=36,992円 厚生年金保険料14,640円×4ヶ月=58,560円 児童手当支出金 160,000円×3.6/1000×4ヶ月=2,304円 本業務のために臨時的に発生する職員時間外手当 2,500円×140時間=350千円 ④市職員	—	—	—	—	—	—	II-5. 税制措置	①いずれも該当しない	R2.12	R3.3	1,085			1,083		2							R2補正（地）	
40	○	単	—	プレミアム付商品券発行による市内事業所への支援		①市内事業所で使える商品券の発行により、回復期における経済循環を促進する。 ②市内事業所での商品・サービスを購入する際の経費の一部負担(1セット額5,000円の商品券を4,000円で販売する際のプレミアム分の負担)及び事務経費 会計年度任用職員の雇用にかかる経費、職員時間外手当 ③報償費(プレミアム分 1,000円×40,000セット=40,000千円) 制度周知チラシの印刷 150千円 商品券等の印刷、大口現金手続き等にかかる委託 10,000千円 小口現金窓口の開設委託 2,100千円 賃金 10,000円×60日×3人=1,800千円 通勤費 10,000円×25月×3人=750千円 社会保険料等 20,000円×25月×3人=150千円 消耗品費 100千円 会場使用料 20千円 販売委託にかかる手数料 2,500千円 購入引換券を市民に送付 電車乗車券 2,500千円 引換券郵送料 500円×18,000人=9,000,000円 事業所送付用郵送料 84円×200社=16,800円 消耗品費 61千円 資料費 50千円 コピー使用料 50千円 本業務を行うための会計年度任用職員の雇用 賃金 43,610円×5ヶ月=718,000円 費用弁償(通勤手当) 14,430円×5ヶ月=72,150円 雇用保険料 780,200円×9/1,000=7,111円 健康保険料・介護保険料 9,304円×5ヶ月=46,520円 厚生年金保険料14,640円×5ヶ月=73,200円 児童手当支出金 160,000円×3.6/1000×5ヶ月=2,880円 本業務のために臨時的に発生する職員時間外手当 2,500円×152時間=380千円 土日の券販売応援 時間外手当 2,500円×128時間=320千円 ④市民を中心とした商品券購入者 経済対策費からは市内事業所	—	—	—	—	—	—	III-2. 地域経済の活性化	①いずれも該当しない	R2.10	R3.3	68,547			68,544		3								R2補正（地）
41																														
42		単	—	「鳥羽ざかな」消費拡大キャンペーン		①「とりあえず刺身盛り！」キャンペーンを実施し、地元水産物の消費拡大により、コロナ禍で落ち込んでいる漁業や飲食業を回復させる。オンラインクーポンの発行を契機として、市内飲食業等における非接触型決済の導入につなげるとともに、漁業と観光業の連携強化の中で本地域の大きな魅力である「新鮮な海の幸」の価値を発信しながら、観光需要を訴求することで地域経済への好影響を目指す。 ②オンラインでのクーポン発行システムを活用することにより、集客や迅速な券発行を行う。 ③1,500円相当のクーポンの発行×3,000枚=45,000千円 販売手数料 15,000,000千円×5%=750千円 キャンペーン実施事務経費 参加店舗等で掲出するポスター印刷 500千円 写真投稿と魚介類プレゼント等による宣伝経費 1,797千円 上記を委託で実施する場合の消費税 課税経費3,047千円×10%=304,700円 ④市内飲食店、水産業従事者、市民、本市への来訪者	—	—	—	—	—	—	III-2. 地域経済の活性化	①いずれも該当しない	R2.10	R3.4以降	48,351			48,351								本市は観光地であり、本事業も市外からの来訪を意図した内容となっているが、第3波の襲来による緊急事態宣言の発令やgo toキャンペーンの停止に伴い、予定していた1月からの実施が難しくなった。このため、感染状況を見ながら、次年度に渡り、実施する。	R2補正（地）	

No.	確認済 み事業	補助・単 独	事例集 事例番 号	交付対象事 業の名称	所 管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策と の関係	交付対象事業 の区分 （地域未来構 想20との該当 関係）	事業 始期	事業 終期	A 総事業費	B						補助対 象外経 費	参考資料	備考① （地方単独事業に 関連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情）	予算区分
																		補助対 象事業 費	C 国庫補 助額	D 交付対象 経費	E 起債予 定額	F その他	G 補助対 象外経 費					
43	○	単	-	「鳥羽の月」 事業への支 援		①例年、10月8日に「鳥羽の日」と称して実施している集客交流事業について、コロナ禍で落ち込んだ市内経済の活性化を図るため、新たに「鳥羽の月」として拡大実施する事業に対し、支援を行う。 ②各種事業の広告宣伝等にかかる経費への支援 ③商工会議所等を中心とした実行委員会への補助金 1,500千円 ④事業実施により影響が及ぶ市内事業所	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-2. 地域経済の活性化	①いずれも該当しない	R2.9	R2.11	1,500			1,500						R2補正（地）		
44	○	単	-	鳥羽たび ニューノーマ ルプロモ ーション事業		①観光客に携帯用消毒用品を提供し、新たな生活様式に沿った旅の案内を行う。また、県の周遊促進事業と連動して、市への誘客・周遊促進につながるキャンペーンを実施する。 ②消毒用スプレ어의購入、本市への誘客促進策の展開委託料 8,000千円 ③周遊割引クーポン発行 6,900円×300台＝2,070千円 消毒スプレー等 200円×25,000本＝5,000千円 事務経費及び委託にかかる消費税 930千円 ④本市への来訪者 その感染予防により、市内事業者、市民の安心を確保する。	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	①いずれも該当しない	R2.9	R3.3	8,000			8,000							R2補正（地）	
45		単	-	年度末 観光誘客 促進事業		①宿泊地の割引優待等を行うことにより、市内観光関連産業の活性化を図る。 ②本市への来訪者への宿泊優待キャンペーン経費 ③OTAを活用した割引クーポンの発行、SNSキャンペーン、新しい旅のエチケット用品配布 割引クーポン5,000円×6,000枚＝30,000,000円 割引クーポン3,000円×2,000枚＝6,000,000円 ランディングページ 2,000,000円 クーポン運用手数料 500,000円 SNSキャンペーン オンラインギフト2,000円×1,000枚＝2,000,000円 価値真珠＋メッセージカード製作費 510,000円 新しい旅のエチケット用品＋メッセージカード配布 マスクセット207円×50,000袋＝10,350,000円 上記を市観光協会へ委託する事務経費 1,500,000円 委託料のうち、課税対象分消費税 166,000円 本業務のために購入する消耗品等購入費 433千円 ④本事業を活用して市内で宿泊する方	-	-	-	-	-	-	Ⅲ-1. 観光・運輸業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援	①いずれも該当しない	R2.12	R3.4以降	54,979			54,979						本市は観光地であり、本事業も市外からの来訪を意図した内容となっているが、第3波の襲来による緊急事態宣言の発令やgo toキャンペーンの停止に伴い、予定していた1月からの実施が難しくなった。このため、感染状況を見ながら、次年度に渡り、実施する。	R2補正（地）	
46		単	-	ウェブ会議環 境整備事業		①市役所庁内および庁外の会議をウェブ形式により行える環境を整備することで、三密を避け各所からの移動時間削減など会議や打ち合わせの効率化を図る ②リモート会議を可能にする環境整備経費 ③タブレット端末 32,000円×20台×1.1＝704,000円 ノートパソコン（カメラ付き） 100,000円×11台×1.1＝1,210,000円 ウェブカメラ4,000円×1個×1.1＝4,400円 高性能ウェブカメラ 30,000円×1個×1.1＝33,000円 高感度マイク15,000円×1個×1.1＝16,500円 モバイルルータ22,000円×2台×1.1＝48,400円 タブレット用ウイルスソフト1,800円×20×1.1＝39,600円 大型表示装置74,000円×2台×1.1＝162,800円 通信SIM利用料（モバイルルータ用）30GB・登録料含む（5,800円×5ヵ月×3,400円）×1.1＝36,190円 通信SIM利用料（タブレット用）6GB・登録料含む（1,580円×5ヵ月×3,400円）×20台×1.1＝248,600円 ウェブ会議サービス利用料（Zoom） 30,000×3ユーザ×1.1＝99,000円 ④市	-	-	-	-	-	-	Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	④行政IT化	R2.9	R3.3	2,602			2,602								R2補正（地）
47	○	単	76	リビングシフト プロモ ーション 基盤整備事 業		①感染リスクをおさえた新しい生活様式への“リビングシフト”を促進しながらの関係人口の拡大 ②ワーケーションターゲット別のモニター誘致 鳥羽ファンのオンライン上での交流拡大 ③仮説ターゲットモニターの誘致 参加者滞在支援金 50千円×10人×3種＝1,500千円 参加者宿泊費 12千円×6泊×10人×3種＝2,160千円 アクティビティ改善用モニターアテンドツアー 1,000千円 チラシ製作費 200千円 郵送料 40千円 鳥羽ファン交流のためのファンポータルサイト制作 サイト構築 3,000千円、事務経費 800千円 鳥羽ファン＆プロジェクト登録フォーム作成 500千円 オンラインコミュニティ機能作成 3,000千円 鳥羽ファン交流拡大・ワーケーションのプロモーション ワーケーション受入施設のプロモーション 5,000千円 ユーザー獲得用SNS等での広告宣伝費 2,000千円 本業務のために臨時的に発生する職員時間外手当 2,500円×80時間＝200千円 ④市	-	-	-	-	-	-	Ⅳ-3. リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速	⑩リビングシフト	R2.11	R3.4以降	20,200			20,200						本事業では、本市がワーケーションのターゲットと考える層のモニターを誘致し、市内の受入環境について検証する事業を含んでいるが、第3波の襲来による緊急事態宣言の発令により、都市部からの人の移動を控える必要があり、モニター招へいを年度内に実施することが難しくなった。このため、感染状況を見ながら、次年度に渡り、実施する。	R2補正（地）	

No.	確認 済み 事業	補 助 ・ 単 独	事 例 集 事 例 番 号	交付対象事業 の名称	所 管	事業の概要（①②③④を必ず明記） ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③精算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	①休業要 請協力金	②事業者 への給付 金	③事業者 への家賃 支援	特定事業 者等支援	個人を対 象とした 給付金等	基金	経済対策と の関係	交付対象事業 の区分 （地域未来構 想20との該当 関係）	事業 始期	事業 終期	A 総事業費	B						補助対 象外経 費	参考資料	備考① （地方単独事業に 関連している国庫補助 事業がある場合、そ の国庫補助事業名と 所管省庁名）	備考② （事業の終期が令和 3年3月を超えるこ とが見込まれる場 合、その事情）	予算区分
																		補助対 象事業 費	C 国庫補 助額	D 交付対 象経 費	E 起債予 定額	F その他	G 補助対 象外経 費					
58		単	-	ウェブ会議環 境整備事業 事業No.46と 一体的に実 施		①外部機関や業者との会議・打ち合わせをウェブ形式 により行う環境を整備することで、三密の回避に努めるこ とができる。 ②場所を問わずウェブ会議等を実施できるための経費 ③モバイルWi-Fiルーター 26,000円×1個×1.1＝28,600円 各種ケーブル・ハブ等 10,000円×1.1＝11,000円 ④市	-	-	-	-	-	-	IV-3. リモ ート化等による デジタル・トラ ンスフォーメ ーションの加速	④行政IT化	R2.9	R3.3	39			39							R2当初 （地）	
59		単	-	市職員の在 宅勤務促進 事業		①必要な端末を整備することで、地方公共団体情報シ ステム機構が構築した自治体テレワークシステムを利用 して、在宅勤務時でも庁内ネットワークに接続し、各種シ ステムを使用しながら安全に在宅勤務が行える体制を整 える。 ②備品購入経費 ③ノートパソコン128,000円×10台×1.1 ④市	-	-	-	-	-	-	IV-3. リモ ート化等による デジタル・トラ ンスフォーメ ーションの加速	④行政IT化	R3.1	R3.3	1,408			1,408							R2補正 （地）	
60		単	-	救急活動に おける感染 拡大防止対策		①救急搬送における感染防止対策の強化を図る。 ②救急車に配備する空気清浄機および消耗品の購入 ③空気清浄機 100,000×1.1＝110千円 消毒液等消耗品 100,000円 ④市	-	-	-	-	-	-	I-3. 医療提 供体制の強 化	⑦いずれも該 当しない	R3.1	R3.3	210			210							R2補正 （地）	
61		単	12	市施設の感 染症予防対 策事業		①市施設における感染拡大防止対策を講じる。 ②市施設用消毒用消耗品の購入 市庁舎、連絡所窓口、保健福祉センター、放課後児童 クラブ、子育て支援センター、保育所、学習・生活支援ボ ランティア事業、公民館、小中学校、運動施設に設置 海の博物館、図書館の手洗いの自動洗浄への改修 費 ③卓上飛沫防止パネル（着座型） 8,000×30基＝240,000円 卓上飛沫防止パネル（起立型） 9,000×20基＝180,000円 飛沫防止用フロアスタンド 6,000×20基＝120,000円 アルコールディスペンサー 200円×50本＝10,000円 自動アルコールディスペンサー 3,700円×20本＝74,000円 消毒液（20リットル）7,200円×1.1×300個＝2,376,000円 手洗い修繕料 図書館トイレ修繕料 513千円 海の博物館トイレ修繕 806千円 ④市	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・ 消毒液等の 確保	⑦いずれも該 当しない	R3.1	R3.3	4,319			4,319								R2補正 （地）
62		単	-	新型コロナウ イルスワクチ ン接種準備		①国のスケジュール等に対応し、住民が新型コロナウイ ルスワクチンをスムーズに接種できるようにする。 ②市職員の時間外勤務手当、会計年度任用職員の雇用 ③時間外勤務手当 2500円×250時間＝625千円 会計年度任用職員報酬1,140千円 雇用保険料・社会保険料184千円（本人負担分3千円） 費用弁償 78千円 ④市職員	-	-	-	-	-	-	I-3. 医療提 供体制の強 化	⑦いずれも該 当しない	R3.1	R3.3	2,027			2,024		3						R2補正 （地）
63		単	-	農漁業者応 援事業		①新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市 内認定農業者・漁業者の生活支援により、産業の維持維 続を図る。 ②認定農業者、漁業者への応援金 ③20,000×認定農業者5名＝100千円 20,000×漁業者1,056名＝21,120千円 漁業者給付にかかる事務委託 271千円 ④市内認定農業者 鳥羽磯部漁業協同組合の正組合員・海女	-	○	-	-	-	-	II-3. 事業維 続に困ってい る中小・小規 模事業者等 への支援	⑦いずれも該 当しない	R3.1	R3.3	21,491			21,491								R2補正 （地）
64		補	-	子ども・育 て支援交付 金	内閣府	子ども・子育て支援交付金 ①新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校の臨時 休業等により、平日において午前中から開所するための 経費に対して補助を行う。 ②人件費、消耗品費、光熱水費等。 ③人件費（987千円）、諸経費（517千円） ④放課後児童クラブ	-	-	-	-	-	-	I-8. 学校の 臨時休業等 を円滑に進 めるための 環境整備	⑦いずれも該 当しない	R2.4	R2.5	1,504	1,504	501	502		501					R2補正 （国）	
65		補	-	学校保健特 別対策事業 費補助金	文科	感染症対策のためのマスク等購入支援事業 ①学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、幼児児 童及び生徒が安心して学ぶことができる体制の整備を促 進するため、学校設置者が保健衛生用品等の整備に必 要な経費を補助するものである。 ②保健衛生用品等 ③児童生徒数1,103名×340円＝375,020円 ④小中学校及び学校設置者	-	-	-	-	-	-	I-1. マスク・ 消毒液等の 確保	⑦いずれも該 当しない	R2.5	R3.3	375	375	187	188							R2補正 （国）	

[illegible]